

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	新規事業
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-30-8302		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農産物の加工技術の習得・向上により地域農業の振興を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、施設の地元移管等も進めている。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 老朽化等による農産物加工等施設の修繕を行い、各施設の機能保全を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○農産物加工等施設の管理運営 主な施設 鳥取：鳥取市農産物加工センター 国府：大茅地区農産物加工施設、成器地区農産物加工施設、 麻生地区農産物加工施設 福部：福部町アイデア館 用瀬：社農産物加工施設、大村農産物加工施設 気高：気高町農産物加工施設		
前年度当初予算額	25,179	※その他財源の使用料は、農産物加工センター使用料、電柱敷地使用料及び駐車場用地使用料 ※その他財源の諸収入は、佐治地区保健センター光熱水費負担金	
本年度要求額	28,809		
総務部長段階査定額	24,109	その他財源の内訳	
市長段階査定額	24,109	分担金	0
		負担金	0
		使用料	1,835
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	153
		その他	0
		計	24,109
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,988	
	一般財源	22,121	
	計	24,109	
行財政改革課処理欄			

農002	項目名	新規就農推進事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援を行う。 また、農業後継者については、地域農業の担い手として位置付けられる農業経営主が、将来その経営を移譲する親族（子）に対して農業技術や経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する際に支援を行う。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 農業研修生や農業後継者の確保及び円滑な就農のための支援。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ＜主な事業＞ ①とっとり農業体験事業 2人 4,920千円 ②親元就農促進支援交付金 3人 1,700千円		
前年度当初予算額	10,120	令和元年度 9,654千円 親元就農研修 2人 令和2年度 10,061千円 親元就農研修 5人 令和3年度 11,641千円（見込） 親元就農研修 5人、農業体験者 1人	
本年度要求額	13,119	【当該年度計画】 ①農業体験者 2人 ②親元就農研修 3人	
総務部長段階査定額	12,892	その他財源の内訳	
市長段階査定額	12,892	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
		計	12,892
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	1,133	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	11,759	
	計	12,892	
行財政改革課処理欄			

農003	項目名	新規就農営農支援事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として経営開始資金等の給付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、機械施設導入に係る経費助成を行う。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 新規就農を目指す青年等の就農初期の経営を支援することで、就農時の負担軽減を図るとともに、安定経営に繋げる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	17,043	①農業次世代人材投資資金 8人 11,250千円 推進事務費(人件費含む) 3,132千円	
本年度要求額	37,060	②新規就農者育成総合対策(経営開始への支援) 3人 6,300千円 ③農地賃借料助成事業 5人 516千円 ④就農条件整備事業 5人(県1/3・市1/6) 15,862千円	
総務部長段階査定額	37,060	令和元年度 29,690千円 令和2年度 27,127千円 令和3年度 15,576千円(見込)	
市長段階査定額	37,060	【当該年度計画】	
区分	本年度予算額	①農業次世代人材投資事業 8人 ②新規就農者育成総合対策(経営開始への支援) 3人 ③農地賃借料助成事業 5人 ④就農条件整備事業 5人	
財源内訳	国・県支出金 30,808		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 6,252		
	計 37,060		
行財政改革課処理欄			

農004	項目名	農業公社運営事業補助金	新規事業
予算書項目	農業公社運営事業補助金	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市農業公社は、平成20年の国府・鹿野・青谷の公社統合と平成25年の一般財団法人化を経て、高齢化や後継者不足に対応するため、農地保有合理化事業と農作業受託事業を行い地域農業の振興に寄与してきた。 農地賃借料助成事業として、鳥取、福部、国府、鹿野、青谷地域のエリアで農地の流動化や荒廃農地の拡大防止に取り組んでいる。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 農地保全及び集積による地域農業の振興と、農村地域の維持発展に寄与することを目的とする農業公社の円滑な運営を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 実施事業：公社事務局事業、農地中間管理事業、農地保全等事業 補助率：10/10		
前年度当初予算額	9,476	令和元年度 10,476千円 令和2年度 9,476千円 令和3年度 9,476千円(見込)	
本年度要求額	11,636	農地集積円滑化事業実施面積 令和元年度 令和2年度 令和3年度 152.2ha 110.5ha 150ha(見込) 延べ農作業受託面積 57.5ha 49.7ha 55ha(見込)	
総務部長段階査定額	9,476		
市長段階査定額	9,476		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 0		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 9,476		
	計 9,476		
行財政改革課処理欄			

農005	項目名	共同利用施設整備等事業費	新規事業
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-30-8302		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 地域農業の振興により雇用創出や所得向上を図ることを目的に、市内各地に農作業場や農機具保管庫等の共同利用施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、これらの施設の地元移管等を進めている。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 経年劣化等による共同利用施設の修繕を行い、施設の機能保全を図るとともに、将来的に地元等への移管の円滑化につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕、工事等を行う。		
前年度当初予算額 10,237	過去3年の修繕及び工事の実績(延べ数)		
本年度要求額 15,261	令和元年度 修繕 5施設		
総務部長段階査定額 5,575	令和2年度 修繕 3施設		
市長段階査定額 5,575	令和3年度(見込) 修繕 5施設		
区分 本年度予算額	譲渡施設		
財源内訳	令和元年度 2施設		
国・県支出金 0	令和2年度 2施設		
地方債 0	令和3年度(見込) 0施設(4施設協議中)		
その他 90	※その他財源の使用料は、電柱敷地使用料及び駐車場用地使用料		
一般財源 5,485			
計 5,575			
行財政改革課処理欄			

農006	項目名	果樹振興対策事業費	新規事業
予算書項目	園芸産地づくり事業費	ページ	237
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104(実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 本市の果樹栽培は、近年、生産者の高齢化、後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少を続けている。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 果樹の生産から出荷、販売に際して支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額 25,828	①鳥取梨生産振興事業(新甘泉、二十世紀、王秋)		
本年度要求額 20,239	・新植、改植の土壌改良、果樹棚、かん水、防蟻灯、防風施設等整備 14,880千円(補助率：県1/2~3/4)		
総務部長段階査定額 20,239	・育成促進(奨励金) 1,040千円(補助率：@200千円/10a 県1/2・市1/2)		
市長段階査定額 20,239	・育苗育成促進対策 1,167千円(補助率：県2/3)		
区分 本年度予算額	・低コスト、体制強化 953千円(補助率：県1/3)		
財源内訳	②鳥取柿ぶどう等生産振興事業(ぶどう)		
国・県支出金 19,563	・新植、改植の土壌改良、ハウス等整備 1,598千円(補助率：県1/2)		
地方債 0	・果樹棚整備 580千円(補助率：2/3 県1/2・市1/6)		
その他 0	・育成促進(奨励金) 21千円(補助率：@94千円/10a 県1/2・市1/2)		
一般財源 676	令和元年度 9,926千円		
計 20,239	令和2年度 11,021千円		
行財政改革課処理欄	令和3年度 17,437千円(見込)		
	【当該年度計画】		
	①鳥取梨生産振興事業(新甘泉、二十世紀、王秋) 7件		
	②鳥取柿ぶどう等生産振興事業(ぶどう) 2件		

農007	項目名	みんなでやらいや農業支援事業費	新規事業
------	-----	-----------------	------

予算書項目	みんなでやらいや農業支援事業費	ページ	239
-------	-----------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農政企画課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位：千円)

前年度当初予算額	8,388
----------	-------

本年度要求額	24,464
--------	--------

総務部長段階査定額	15,000
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	15,000
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	10,000
地方債	0
その他	0
一般財源	5,000
計	15,000

行財政改革課処理欄

事業の概要	<p>【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305</p> <p>【11次総の施策体系】 2104</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画（プラン）に対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図ってきた。</p> <p>【事業の目的及び効果】 意欲ある農業者、農業集団等が目的達成のために作成したプランに位置づけた取り組みに対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。（補助率：ハード 県1/3、市1/6 ソフト 県1/2、市1/6）</p> <p>○がんばる農家プラン事業費補助金 鳥取（継続1件）農舎新築 国府（新規1件）乾燥棟建て替え</p> <p>令和元年度 28,791千円 令和2年度 10,451千円 令和3年度 12,717千円（見込）</p>
-------	---

農008	項目名	農産物販路拡大支援事業費	新規事業
------	-----	--------------	------

予算書項目	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費	ページ	239
-------	--------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農政企画課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位：千円)

前年度当初予算額	9,162
----------	-------

本年度要求額	7,558
--------	-------

総務部長段階査定額	4,091
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	775
地方債	0
その他	0
一般財源	3,316
計	4,091

行財政改革課処理欄

事業の概要	<p>【問合せ先】 生産振興係 0857-30-8304</p> <p>【11次総の施策体系】 2104（実施計画関連事業）</p> <p>【事業の経過及び背景】 食の「安全・安心」が求められている中、本市の魅力ある農林水産物等をマルシェや試食宣伝・商談会などを通して関西圏を中心にPRしてきた。しかしながら、潜在的な需要はあるものの、安定的な供給量の確保が困難な事や、流通コスト高により取引単価が見合わないなどの理由により、直接取引に繋がらないケースが多い現状がある。その課題を解決するためには、産地化によるロットの確保や地域商社機能を活用した物流・商流の一本化などの取り組みを推進していく必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 県内外のバイヤーの実需を把握し、集荷から販売までのトータルでの販路開拓を行うとともに、主に関西圏においてマルシェの開催や商談を通して広域的なPR活動を行い、因幡圏域の農林水産物等の知名度アップを図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 ①とっとり旬菜マルシェ等開催業務 ②麒麟のまち特産品商談業務</p> <p>令和元年度 14,022千円 令和2年度 11,882千円 令和3年度 9,162千円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 マルシェ 4件 商談事業 20回</p>
-------	---

農009	項目名	もうかる6次化・農商工連携支援事業費	新規事業
予算書項目	もうかる6次化・農商工連携支援事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農林水産物の価格が低迷傾向にある中、6次産業化（農商工連携）の取組は農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして有効である。農林漁業者の主体的な6次産業化への取組には新たな加工機械導入等の大きな投資が必要であることから、こうした取組に対する支援が求められている。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 農林漁業者自らが加工・製造、流通・販売までを主体的に取り組む6次産業化や、農林水産業と商業・工業などが連携して商品製造等に取り組む農商工連携を推進することにより、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。補助率1/2（内訳：県1/3 市1/6）		
前年度当初予算額	14,234	国府（継続1件）：ワイン冷蔵施設整備	
本年度要求額	18,252	令和元年度 実績なし 令和2年度 2,583千円 令和3年度 14,587千円（見込）	
総務部長段階査定額	6,000	【当該年度計画】 6次産業化に取り組む際の設備投資等への支援 1件	
市長段階査定額	6,000	事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。補助率1/2（内訳：県1/3 市1/6）	
区分	本年度予算額	国府（継続1件）：ワイン冷蔵施設整備	
財源内訳	国・県支出金	令和元年度 実績なし 令和2年度 2,583千円 令和3年度 14,587千円（見込）	
	地方債	【当該年度計画】 6次産業化に取り組む際の設備投資等への支援 1件	
	その他	事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。補助率1/2（内訳：県1/3 市1/6）	
	一般財源	国府（継続1件）：ワイン冷蔵施設整備	
	計	令和元年度 実績なし 令和2年度 2,583千円 令和3年度 14,587千円（見込）	
		【当該年度計画】 6次産業化に取り組む際の設備投資等への支援 1件	
行財政改革課処理欄			

農010	項目名	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	新規事業
予算書項目	鳥取市戦略的園芸品目(イチゴ「とっておき」)総合対策事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の生産現場では、産地競争力の強化が求められており、より高収益な施設園芸品目等への転換や規模拡大の取組が急務となっており、その中において、イチゴは生食用の需要の増加による高価格での取引が増加するなど、有望な品目となっている。平成30年10月には県オリジナル品種のイチゴ「とっておき」が品種登録されたことから、イチゴ「とっておき」を核としたイチゴ産地化を強力に推進し、農業生産額並びに農業所得の拡大を図る。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取県の戦略的園芸品目（イチゴ「とっておき」）総合対策事業を活用し、高設栽培設備等の施設整備を支援することで、生産基盤の強化を図り、「とっておき」の安定供給と産地化を目指す。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 栽培用設備等への支援 6件 2,227千円		
前年度当初予算額	10,896	令和元年度 実績なし 令和2年度 10,941千円 令和3年度 11,119千円（見込）	
本年度要求額	3,427	【当該年度計画】 栽培用設備等への支援 6件	
総務部長段階査定額	2,227	【今後の取り組み】 令和2年度から令和4年度の3か年事業	
市長段階査定額	2,227	事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。補助率1/2（内訳：県1/3 市1/6）	
区分	本年度予算額	国府（継続1件）：ワイン冷蔵施設整備	
財源内訳	国・県支出金	令和元年度 実績なし 令和2年度 2,583千円 令和3年度 14,587千円（見込）	
	地方債	【当該年度計画】 6次産業化に取り組む際の設備投資等への支援 1件	
	その他	事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業（ハード、ソフト事業）に対し助成する。補助率1/2（内訳：県1/3 市1/6）	
	一般財源	国府（継続1件）：ワイン冷蔵施設整備	
	計	令和元年度 実績なし 令和2年度 2,583千円 令和3年度 14,587千円（見込）	
		【当該年度計画】 6次産業化に取り組む際の設備投資等への支援 1件	
行財政改革課処理欄			

農011	項目名	畜産振興対策事業費	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 TPPや日EU・EPA（日EU経済連携協定）の影響が懸念される畜産業において、畜産農家が持続的に安定生産が行えるよう、経営力強化につながる支援が求められている。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 放牧料の一部を助成することなどにより増頭とコスト削減を図るとともに、県産和牛・乳用牛の生産拡大を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	3,856	①肉用牛放牧奨励事業（放牧料支援 補助率：市1/10） 公共放牧場に放牧する繁殖牛の放牧料の一部を助成。 80頭/年 1,606千円	
本年度要求額	4,095	②肥育素牛安定導入対策事業（補助率：市1/6） 農協から肥育素牛を借りた農家の出荷までの預託利息の一部を助成。 320頭/年 1,516千円	
総務部長段階査定額	3,581	③肉用牛・乳用牛肥育経営体質強化対策事業（補助率：市1/20） 全国飼料供給安定基金の過去3年間の平均単価と当該年の差額の一部を助成。 459千円	
市長段階査定額	3,581	令和元年度 2,715千円 令和2年度 2,908千円 令和3年度 3,856千円（見込）	
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金 0	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	0	使用料	0
一般財源	3,581	手数料	0
計	3,581	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農012	項目名	和牛再生促進事業費	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 現在、鳥取和牛のブランド化・生産拡大を図ろうと農家の繁殖雌牛の増頭を進め、和子牛の生産及び肉牛の出荷頭数の増加に取り組んでいる。令和2年10月に「鳥取県産和牛の保護及び振興に関する条例」が制定され、生産から流通及び販売までを「和牛産業」に位置づけたことを受け、さらに和牛を本市の基幹産業として基盤強化する必要がある。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 畜産を取り巻く経営環境が依然として厳しい今、優良繁殖雌牛導入支援を行うことで、将来的に生産者の経営体質を強化するとともに、本市における和牛ブランド力の向上を図り、鳥取和牛の販路拡大につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	26,325	繁殖雌牛導入に伴う助成支援 7,334千円（外部導入19頭、自家保留14頭） ※国加速化奨励金を活用	
本年度要求額	7,334	令和元年度 20,540千円 令和2年度 20,502千円 令和3年度 5,807千円（見込）	
総務部長段階査定額	7,334	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,334	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 4,889	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	2,445	寄付金	0
計	7,334	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農013	項目名	鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 「鳥取地どりピヨ」は、市場関係者から高い評価を得ていたものの生産・食鳥処理・販売を行ってきた(株)ふるさと鹿野での事業継続が困難となり、その後、平成30年12月に設立された(株)鹿野地鶏が事業を引き継ぎ、新体制のもとで出荷・販売を行っている。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 新たな体制で地どり事業を再開するにあたって必要となる食鳥処理に係る人材育成などを支援し、鳥取地どりブランドのより一層のブランド化を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ・生産に必要な保冷施設の整備の一部を支援 434千円 ・食鳥処理に係る研修、講習会の受講、外部講師招聘経費の一部を支援 2,023千円		
前年度当初予算額	3,471	令和元年度	2,295千円
本年度要求額	2,457	令和2年度	2,555千円
総務部長段階査定額	2,457	令和3年度	3,471千円 (見込)
市長段階査定額	2,457	その他財源の内訳	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	1,229	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	1,228	寄付金	0
計	2,457	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農014	項目名	農地集積等対策事業費	新規事業
予算書項目	地域農政推進対策事業費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104 (実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成24年度に開始され、国の農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、市内の各集落を対象として人・農地プランを作成することとなった。		
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 人・農地プランを活用し合意形成を図りながら農地中間管理機構への農地の貸付、担い手への転貸を行うことで、地域の担い手への農地の利用調整を推進する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	25,089	①人・農地将来ビジョン確立・実現支援事業費 地域連携推進員活動費 2,395千円 (会計年度任用職員1名分報酬) 市町村活動費 115千円 (事務費)	
本年度要求額	17,493	②農地集積・集約化対策事業費 機構集積協力金 7,600千円 (集積に協力する面積40ha)	
総務部長段階査定額	17,493	③中間管理事業推進費 推進員活動費、消耗品費、役務費 2,383千円 (会計年度任用職員1名分報酬、事務費)	
市長段階査定額	17,493	④農地流動化推進事業費補助金 補助金 5,000千円 (一定期間の利用権設定を行った認定農業者へ補助)	
区分	本年度予算額	令和元年度	9,614千円
財源内訳		令和2年度	10,394千円
国・県支出金	8,715	令和3年度	10,778千円 (見込)
地方債	0	【当該年度計画】 地域の合意形成の支援 15地区、農地集積の実績 40ha	
その他	2,383	※その他財源の諸収入は、中間管理事業事務受託収入	
一般財源	6,395		
計	17,493		
行財政改革課処理欄			

農015	項目名	集落営農体制強化支援事業補助金	新規事業
予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 小規模農家が共同で営農を行う集落営農は、地域の水田農業を守る担い手として重要であり、組織化初期の経営安定を図るため平成20年度より本事業が創設された。		
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 継続的な地域の水田農業を維持するため、集落営農組織に対し機械施設の整備などを支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 集落営農組織の作成した集落営農ビジョン実現のために必要な事業に対し助成する。		
前年度当初予算額	1,391	○機械施設整備等支援 補助率1/2(県1/3、市1/6) 2組織 乾燥機・堆肥散布機・白ネギ根葉切り機	
本年度要求額	1,881	令和元年度 1,971千円 1組織 令和2年度 9,121千円 3組織 令和3年度 1,264千円(見込) 1組織	
総務部長段階査定額	1,881	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,881	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 1,253	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	628	寄付金	0
計	1,881	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農016	項目名	大規模飼料作経営基盤強化対策事業費	新規事業
予算書項目	湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-30-8302		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 湖山池の水質浄化のための塩分導入開始に伴い、将来的に湖山池周辺での農業・農地を維持していく取組として、湖山池の水を利用しない飼料作物(牧草)の導入が行われている。		
目 農業構造改善事業費	牧草地は、地力の劣化や雑草の混入等による収穫量の減少及び品質の低下を防ぐために5年に1度の周期で農地の更新(除草・耕耘・施肥・播種)を行っている。令和4年度が更新年度となるため、令和4～5年度にかけ再度農地を更新する。		
(単位：千円)	【事業の目的及び効果】 湖山池周辺の牧草営農組合が牧草の収穫量・品質維持のために行う農地の更新の取組を支援する。これにより湖山池周辺における営農の継続、耕作放棄地の発生防止、自然環境の保全等に寄与する。		
前年度当初予算額	0	【事業の内容・実績】 牧草営農組合が実施する農地更新作業(除草・耕耘・施肥・播種)に要する経費を補助する。 事業主体：各地区牧草営農組合(瀬・西桂見・三津) 事業費：7,112千円 対象面積：15ha(瀬地区ほ場) 実施時期：令和4年9月～令和5年3月(予定) ※平成29年度実績(前回更新時)：9,516千円	
本年度要求額	7,112	その他財源の内訳	
総務部長段階査定額	7,112	分担金	0
市長段階査定額	7,112	負担金	0
区分	本年度予算額	使用料	0
財源内訳	国・県支出金 3,556	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	3,556	繰入金	0
計	7,112	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農017	項目名	野生鳥獣被害防止事業費	新規事業																				
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	243																				
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課																				
会計名	<table border="1"> <tr><td>一般会計</td></tr> <tr><td>款</td><td>農林水産業費</td></tr> <tr><td>項</td><td>林産業費</td></tr> <tr><td>目</td><td>林業総務費</td></tr> </table>			一般会計	款	農林水産業費	項	林産業費	目	林業総務費													
一般会計																							
款	農林水産業費																						
項	林産業費																						
目	林業総務費																						
(単位：千円)	<table border="1"> <tr><td>前年度当初予算額</td><td>100,589</td></tr> <tr><td>本年度要求額</td><td>103,828</td></tr> <tr><td>総務部長段階査定額</td><td>102,708</td></tr> <tr><td>市長段階査定額</td><td>102,708</td></tr> </table>			前年度当初予算額	100,589	本年度要求額	103,828	総務部長段階査定額	102,708	市長段階査定額	102,708												
前年度当初予算額	100,589																						
本年度要求額	103,828																						
総務部長段階査定額	102,708																						
市長段階査定額	102,708																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
財源内訳	<table border="1"> <tr><th>区分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>66,993</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>35,715</td></tr> <tr><td>計</td><td>102,708</td></tr> </table>	区分	本年度予算額	国・県支出金	66,993	地方債	0	その他	0	一般財源	35,715	計	102,708	<b>事業の概要</b> 【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303 【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業） 【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある。また、有害鳥獣の駆除を委託している狩猟免許所持者が高齢化により減少している。 【事業の目的及び効果】 イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行えるようにし、もって本市農林業の振興を図る。 【事業の内容・実績】 ①有害鳥獣駆除実施事業費 負担割合：県1/3、市2/3 銃器、わな等による有害鳥獣（イノシシ、カラス等）駆除 ②侵入防止施設整備事業費 負担割合：県1/3、市1/3（地元1/3） ※非農家 市1/2（地元1/2） イノシシ侵入防止柵（ワイヤーメッシュ・電気柵） ③イノシシ等捕獲奨励金 負担割合：国定額、残り県1/2、市1/2 ④シカ捕獲奨励金（緊急捕獲）（2,600頭 国定額 市補填1,250千円） ⑤免許取得促進事業 負担割合：県1/3、市2/3 ⑥鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業 負担割合：市1/3（国1/2、地元1/6） 侵入防止柵整備（捕獲器63基ほか） ⑦イノシシ解体処理施設維持管理費 負担割合：市10/10 需用費（燃料費、光熱水費、消耗品費） ⑧新規銃砲取得者の育成 市10/10、捕獲技術の向上対策事業 県10/10 ⑨捕獲確認を適切且つ迅速に対応するため会計年度任用職員を雇用する。 令和元年度 68,332千円 令和2年度 79,182千円 令和3年度 100,589千円（見込） 【当該年度計画】 ○個体数削減 捕獲頭数 イノシシ2,800頭、シカ2,600頭 ○狩猟者育成 免許取得人数 8人（新規）5人（更新）									
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	66,993																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	35,715																						
計	102,708																						
行財政改革課処理欄																							

農018	項目名	減容化施設管理運営費	新規事業																				
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	243																				
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課																				
会計名	<table border="1"> <tr><td>一般会計</td></tr> <tr><td>款</td><td>農林水産業費</td></tr> <tr><td>項</td><td>林産業費</td></tr> <tr><td>目</td><td>林業総務費</td></tr> </table>			一般会計	款	農林水産業費	項	林産業費	目	林業総務費													
一般会計																							
款	農林水産業費																						
項	林産業費																						
目	林業総務費																						
(単位：千円)	<table border="1"> <tr><td>前年度当初予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>本年度要求額</td><td>16,557</td></tr> <tr><td>総務部長段階査定額</td><td>14,504</td></tr> <tr><td>市長段階査定額</td><td>14,504</td></tr> </table>			前年度当初予算額	0	本年度要求額	16,557	総務部長段階査定額	14,504	市長段階査定額	14,504												
前年度当初予算額	0																						
本年度要求額	16,557																						
総務部長段階査定額	14,504																						
市長段階査定額	14,504																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr><th colspan="2">その他財源の内訳</th></tr> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収入</td><td>490</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	490	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	490																						
その他	0																						
財源内訳	<table border="1"> <tr><th>区分</th><th>本年度予算額</th></tr> <tr><td>国・県支出金</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>490</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>14,014</td></tr> <tr><td>計</td><td>14,504</td></tr> </table>	区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	490	一般財源	14,014	計	14,504	<b>事業の概要</b> 【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある中、捕獲による個体数削減に取り組んでいる。捕獲後の個体は、埋設・焼却・食用の方法により処理してきたが、令和4年度より、焼却に代わり減容化処理を行うこととし、令和3年度に減容化処理施設を旧国府町クリーンセンター内に整備し、令和4年4月1日より稼働させる。 【事業の目的及び効果】 焼却施設に代わる新たな減容化施設を運営することで、捕獲個体の処理に係る労力を軽減させ、不法投棄を防止し、環境面への配慮を図るとともに、捕獲効率の向上を図る。 【事業の内容・実績】 減容化処理施設 減容化処理設備2基稼働（人件費、需用費等） ※1日当りの処理能力 約300Kg（イノシシ、シカ約10頭の合計） 参考／神谷清掃工場（焼却施設）への持込実績 令和元年度 イノシシ 834頭 シカ 744頭 令和2年度 イノシシ 1,069頭 シカ 1,119頭 令和3年度（見込） イノシシ 1,169頭 シカ 1,282頭 ※その他財源の諸収入は、東部4町臨時処分料									
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	490																						
一般財源	14,014																						
計	14,504																						
行財政改革課処理欄																							

農019	項目名	射撃場管理運営費	新規事業
予算書項目	射撃場管理運営費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取クレー射撃場は、野生鳥獣対策を担う銃猟者のさらなる養成を目指し平成28年9月に再開したが、銃猟者の減少には歯止めがかからず、野生鳥獣による農作物被害も増加傾向が続いている。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 射撃場の適切な管理運営を行うことで、銃猟者の着実な育成・確保を進め、捕獲強化による農作物被害の軽減を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 施設概要 ・敷地面積：11,240㎡ ・トラップ射場、スキート射場：各1面（鉛弾飛散防止ネット設置） ・管理棟：1棟		
前年度当初予算額	169,121	令和元年度	14,242千円 延利用者数 667名
本年度要求額	11,252	令和2年度	103,547千円 延利用者数 803名
総務部長段階査定額	10,846	令和3年度	169,121千円（見込） 延利用者数 1,041名
市長段階査定額	10,846	※その他財源の負担金は、東部4町負担金 ※その他財源の使用料は、クレー射撃場使用料、自動販売機設置による行政財産使用料 ※その他財源の手数料は、教習射撃受講料	
総務部長段階査定額	10,846	【その他財源の内訳】	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳	国・県支出金	負担金	2,380
	地方債	使用料	2,921
	その他	手数料	480
	一般財源	財産収入	0
計	10,846	寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農020	項目名	市行造林維持管理費	新規事業
予算書項目	市行造林維持管理費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 市行造林、市有林の適正な森林管理が必要なため。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 森林経営計画（平成30年度～令和4年度）に基づき、市行造林、市有林の保育、間伐材生産等の適正な森林整備を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ①森林国営保険料（347.59ha） 2,244千円 ②委託料 ・青谷（間伐搬出 9.0ha） 15,326千円 ・佐治（間伐搬出 4.9ha） 9,297千円 ※その他の事業費は事務費等		
前年度当初予算額	18,175	令和元年度	19,258千円
本年度要求額	26,904	令和2年度	3,256千円
総務部長段階査定額	26,904	令和3年度	5,311千円（見込）
市長段階査定額	26,904	※その他財源の財産収入は、立木売却収入 ※その他財源の繰入金は、市行造林基金繰入金	
総務部長段階査定額	26,904	【その他財源の内訳】	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳	国・県支出金	負担金	0
	地方債	使用料	0
	その他	手数料	0
	一般財源	財産収入	7,404
計	26,904	寄付金	0
		繰入金	3,847
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農021	項目名	林業労働者福祉向上推進事業負担金		新規事業
予算書項目	林業労働者福祉向上推進事業費		ページ	243
年度	R4		所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業総務費			
(単位：千円)				
前年度当初予算額	1,584			
本年度要求額	1,578			
総務部長段階査定額	1,578		その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,578		分担金	0
			負担金	0
			使用料	0
			手数料	0
			財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	1,578		
	計	1,578		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業) 【事業の経過及び背景】 林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、林業の発展に資することを目的として林業労働者に対する共済事業を行うため、鳥取県林業担い手育成財団が設立され、鳥取県、市町村が助成をしながら林業労働者の共済事業を行っているもの。 【事業の目的及び効果】 森林整備の担い手である林業労働者を育成確保するため(公財)鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者福祉向上推進事業(林業労働者の共済年金掛金等の一部助成)に要する経費を助成する。 【事業の内容・実績】 事業主体：(公財)鳥取県林業担い手育成財団 事業費：1,578千円 令和元年度 1,524千円 令和2年度 1,545千円 令和3年度 1,584千円(見込) 【当該年度計画】 林業労働者を雇用する事業者が負担する共済年金等の一部を支援				

農022	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費		新規事業
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費		ページ	243
年度	R4		所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業総務費			
(単位：千円)				
前年度当初予算額	6,321			
本年度要求額	6,359			
総務部長段階査定額	5,609		その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,609		分担金	0
			負担金	0
			使用料	0
			手数料	0
			財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
区分	本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	2,804		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,805		
	計	5,609		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業) 【事業の経過及び背景】 林業労働者の高齢化により、担い手不足が進んでいる。 【事業の目的及び効果】 林業事業者が雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金(農林年金)の事業主負担に対し経費の一部を助成する。 【事業の内容・実績】 概要 健康保険・農林年金に係る負担補助 事業主体：鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合、智頭町森林組合、株式会社樹林業ほか 補助対象：24人 事業費：11,217千円 負担割合：県 1/4、市 1/4、事業主体 1/2 令和元年度 6,379千円 31人 令和2年度 5,053千円 24人 令和3年度 6,321千円(見込) 26人 【当該年度計画】 24人実施				

農023	項目名	林業新規就業者支援対策事業費	新規事業
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
前年度当初予算額	508		
本年度要求額	789		
総務部長段階査定額	508	その他財源の内訳	
市長段階査定額	508	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	508
		贈収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	508	
	一般財源	0	
	計	508	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 【事業の経過及び背景】 森林資源が充実し、間伐や主伐・再造林等の事業量の増大が見込まれる中、若者を中心とする新規就業者の確保及び育成が喫緊の課題となっている。新規就業者を一人前の現場技能者として育成するには少なくとも5年程度必要とされているが、育成に係る費用は事業体にとっては負担が大きいため、研修等に要する経費を新規就業者に求めることも多く、新規採用が抑制される要因の1つとなっている。 【事業の目的および効果】 意欲ある林業就業者が負担なく研修を行うため、国が実施する「緑の雇用」事業による研修に必要な道具や装備の購入にかかる費用の助成に嵩上げをすることで、林業事業体が採用する新規就業者を増加させ、本市の林業振興を図る。 【事業の内容・実績】 国の「緑の雇用」事業によるフォレストワーカー研修1年目の研修生に対し、道具や装備の購入にかかる費用を嵩上げ助成する。(森林環境譲与税活用事業) 補助率：2/3 補助対象：研修準備費(道具購入費)、資材費(装備購入費) 令和元年度 206千円 3名分 令和2年度 122千円 2名分 令和3年度 222千円(見込) 3名分 ※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金			

農024	項目名	森林経営管理事業費	新規事業
予算書項目	森林経営管理事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
前年度当初予算額	30,125		
本年度要求額	35,961		
総務部長段階査定額	35,961	その他財源の内訳	
市長段階査定額	35,961	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	35,961
		贈収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	35,961	
	一般財源	0	
	計	35,961	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業) 【事業の経過及び背景】 戦後造成された人工林が主伐期を迎えようとしている一方、所有者の高齢化、零細化により経営・管理が行きとどいていない森林が増加している。このため、新たな経営管理システムを構築すべく、「森林経営管理法」が平成30年5月に制定された。 【事業の目的及び効果】 森林所有者が自ら経営・管理を実行できない場合、市町村が経営管理を受託し、意欲と能力のある林業経営者への再委託もしくは市町村が自ら管理することにより、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を図る。なお、本事業は森林環境譲与税を財源としている。 【事業の内容・実績】 森林経営管理を推進するために必要な意向調査や森林境界の確認、経営管理権集積計画(案)の作成を実施。 ①森林境界明確化 1地区(青谷町) ②意向調査 2地区(用瀬町、青谷町) ③集積計画 2地区(佐治町、青谷町) 令和元年度 15,041千円 令和2年度 8,486千円 令和3年度 11,843千円(見込) 【当該年度計画】 ①森林境界明確化 1地区 ②意向調査 2地区 ③集積計画 2地区 ※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金			

農025	項目名	林道改良事業費	新規事業
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することができる林道の改良が要望されている。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○林道橋梁修繕調査設計 6,597千円 (セバ谷線3号基ほか4か所)		
前年度当初予算額	80,360	令和元年度	33,456千円
本年度要求額	31,957	令和2年度	24,727千円
総務部長段階査定額	6,857	令和3年度	80,360千円(見込)
市長段階査定額	6,857	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金	使用料	0
	地方債	手数料	0
	その他	財産収入	0
	一般財源	寄付金	0
	計	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農026	項目名	造林事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れており、林地の荒廃が進んでいる。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○事業費 間伐・竹林林種転換・クヌギ造林補助 26,544千円 シカ進入防護柵設置(15,960m) 3,436千円 ○補助率 間伐：(普通林)10%、(保安林)5%、※地元負担15% 竹林樹種転換：5% ※地元負担15% センダン・カラマツ・コウヨウザン造林：10% ※地元負担5% クヌギ造林：10% シカ進入防護柵設置：10%		
前年度当初予算額	31,541	令和元年度	19,494千円
本年度要求額	29,980	令和2年度	23,847千円
総務部長段階査定額	29,980	令和3年度	16,614千円(見込) 2,361千円(見込)
市長段階査定額	29,980	間伐・竹林林種転換	327.44ha
区分	本年度予算額	間伐・竹林林種転換	354.94ha
財源内訳	国・県支出金	間伐・竹林林種転換	290.52ha
	地方債	シカ進入防護柵設置	9,761m
	その他	※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金	
	一般財源		
	計		
行財政改革課処理欄			

農027	項 目 名	間伐搬出支援事業費	新規事業														
予算書項目	造林事業費	ページ	243														
年度	R4	所 属 名															
		農林水産部 林務水産課															
会計名		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">事業の概要</th> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を目的とし、鳥取県の補助金（1㎡あたり2,600円）に嵩上げすることで、森林施業の促進を図る。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容・実績】 間伐材搬出支援（1㎡あたり500円を補助） 搬出量44,000㎡×500円=22,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和元年度 19,478千円 令和2年度 19,691千円 令和3年度 22,000千円（見込）</td> </tr> </table>		事業の概要		【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】 2104		【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を目的とし、鳥取県の補助金（1㎡あたり2,600円）に嵩上げすることで、森林施業の促進を図る。		【事業の目的及び効果】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。		【事業の内容・実績】 間伐材搬出支援（1㎡あたり500円を補助） 搬出量44,000㎡×500円=22,000千円		令和元年度 19,478千円 令和2年度 19,691千円 令和3年度 22,000千円（見込）	
事業の概要																	
【問合せ先】 林務係 0857-30-8311																	
【11次総の施策体系】 2104																	
【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を目的とし、鳥取県の補助金（1㎡あたり2,600円）に嵩上げすることで、森林施業の促進を図る。																	
【事業の目的及び効果】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を図るため、間伐材搬出支援を行う。																	
【事業の内容・実績】 間伐材搬出支援（1㎡あたり500円を補助） 搬出量44,000㎡×500円=22,000千円																	
令和元年度 19,478千円 令和2年度 19,691千円 令和3年度 22,000千円（見込）																	
一般会計																	
款	農林水産業費																
項	林産業費																
目	林業振興費																
(単位：千円)																	
前年度当初予算額	22,000																
本年度要求額	22,000																
総務部長段階査定額	22,000	その他財源の内訳															
市長段階査定額	22,000	分担金	0														
		負担金	0														
		使用料	0														
		手数料	0														
		財産収入	0														
		寄付金	0														
		繰入金	0														
		贈収入	0														
		その他	0														
区分	本年度予算額																
財源内訳	国・県支出金	0															
	地方債	0															
	その他	0															
	一般財源	22,000															
	計	22,000															
行財政改革課処理欄																	

農028	項 目 名	竹林整備事業費	新規事業														
予算書項目	造林事業費	ページ	243														
年度	R4	所 属 名															
		農林水産部 林務水産課															
会計名		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">事業の概要</th> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 林務係 0857-30-8311</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 2104</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 適正な管理ができていない竹林の抜き伐り等に対し補助を行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容・実績】 負担区分 森林環境保全税関連事業 補助率 県 80% 市 5% 抜き伐り 6.13ha 19,000千円（内訳：県17,881千円 市1,119千円）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">令和元年度 18,184千円 4.52ha（抜き伐り） 令和2年度 11,390千円 3.59ha（抜き伐り） 令和3年度 19,000千円（見込） 5.23ha（抜き伐り）</td> </tr> </table>		事業の概要		【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		【11次総の施策体系】 2104		【事業の経過及び背景】 拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。		【事業の目的及び効果】 適正な管理ができていない竹林の抜き伐り等に対し補助を行う。		【事業の内容・実績】 負担区分 森林環境保全税関連事業 補助率 県 80% 市 5% 抜き伐り 6.13ha 19,000千円（内訳：県17,881千円 市1,119千円）		令和元年度 18,184千円 4.52ha（抜き伐り） 令和2年度 11,390千円 3.59ha（抜き伐り） 令和3年度 19,000千円（見込） 5.23ha（抜き伐り）	
事業の概要																	
【問合せ先】 林務係 0857-30-8311																	
【11次総の施策体系】 2104																	
【事業の経過及び背景】 拡大する竹対策として、鳥取県森林環境保全税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。																	
【事業の目的及び効果】 適正な管理ができていない竹林の抜き伐り等に対し補助を行う。																	
【事業の内容・実績】 負担区分 森林環境保全税関連事業 補助率 県 80% 市 5% 抜き伐り 6.13ha 19,000千円（内訳：県17,881千円 市1,119千円）																	
令和元年度 18,184千円 4.52ha（抜き伐り） 令和2年度 11,390千円 3.59ha（抜き伐り） 令和3年度 19,000千円（見込） 5.23ha（抜き伐り）																	
一般会計																	
款	農林水産業費																
項	林産業費																
目	林業振興費																
(単位：千円)																	
前年度当初予算額	19,000																
本年度要求額	19,138																
総務部長段階査定額	19,000	その他財源の内訳															
市長段階査定額	19,000	分担金	0														
		負担金	0														
		使用料	0														
		手数料	0														
		財産収入	0														
		寄付金	0														
		繰入金	0														
		贈収入	0														
		その他	0														
区分	本年度予算額																
財源内訳	国・県支出金	17,881															
	地方債	0															
	その他	0															
	一般財源	1,119															
	計	19,000															
行財政改革課処理欄																	

農029	項目名	単県斜面崩壊復旧事業費	新規事業
予算書項目	治山事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない荒廃林地及び急傾斜地において復旧事業を行い公共施設、人家等を保全するもの。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 大雨等により崩落した山腹を復旧し、家屋等への被害を防止する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 鳥取市長谷地区 9,500千円 鳥取市洞谷地区 13,800千円 青谷町桑原地区 10,538千円		
前年度当初予算額	13,300	令和元年度	25,992千円
本年度要求額	34,700	令和2年度	16,789千円
総務部長段階査定額	34,700	令和3年度	13,300千円（見込）
市長段階査定額	34,700	※その他財源の負担金は、地元負担金	
総務部長段階査定額	34,700	【その他財源の内訳】	
市長段階査定額	34,700	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	3,470
財源内訳	国・県支出金 15,615	使用料	0
地方債 15,500	手数料	0	0
その他 3,470	財産収入	0	0
一般財源 115	寄付金	0	0
計 34,700	繰入金	0	0
	贈収入	0	0
	その他	0	0
行財政改革課処理欄			

農030	項目名	森づくり作業道整備事業費	新規事業
予算書項目	森づくり作業道整備事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104（実施計画関連事業）		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 国・県の作業道補助事業とあわせて、作業道等整備事業に補助を行う。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 健全な森林の維持管理、作業コスト低減等を図るため、作業道等の整備を促進する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	20,031	①造林作業道整備の補助金	
本年度要求額	19,459	作業道整備（普通林） 27,400m	
総務部長段階査定額	19,459	作業道整備（保安林） 29,750m	
市長段階査定額	19,459	合計 57,150m	
総務部長段階査定額	19,459	②林業専用道整備の補助金	
市長段階査定額	19,459	林業専用道整備 2,450m	
区分	本年度予算額	令和元年度	15,664千円
財源内訳	国・県支出金 0	68路線	46,371m
地方債 0	手数料	令和2年度	16,776千円
その他 1,875	財産収入	39路線	53,224m
一般財源 17,584	寄付金	令和3年度	14,702千円（見込）
計 19,459	繰入金	【当該年度計画】 作業道整備 57,150m、林業専用道整備 2,450m	
	贈収入	※その他財源の繰入金は、森林環境譲与税基金繰入金	
	その他		
行財政改革課処理欄			

農031	項目名	県営林道整備事業費	新規事業
予算書項目	県営林道整備事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 県営事業として林道桑原河内線、箆山線の築造・舗装・法面工事を実施中。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 県営事業で施行する林道開設事業の実施に伴う事業費の負担をする。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 工事負担金 箆山線 4,140千円 (県事業費 60,000千円) 山口工区 開設工		
前年度当初予算額	10,785	令和元年度	8,750千円
本年度要求額	6,015	令和2年度	3,505千円
総務部長段階査定額	4,140	令和3年度	10,785千円 (見込)
市長段階査定額	4,140	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 0	使用料	0
地方債 4,100	手数料 0	財産収入	0
その他 0	財産収入 0	寄付金	0
一般財源 40	繰入金 0	繰入金	0
計 4,140	贈収入 0	贈収入	0
	その他 0	その他	0
行財政改革課処理欄			

農032	項目名	林産物振興対策事業費	新規事業
予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	243
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 林産業費	【事業の経緯及び背景】 本市の特産品である椎茸の生産量は年々減少傾向にあるため、椎茸の生産、出荷、販売を促進する必要がある。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の特産品である椎茸の生産、出荷及び販売を促進することで、消費拡大及び生産者の意欲向上を図り、椎茸の生産振興を目的とする。また、新規参入者に対し支援を行うことで、椎茸産地としての持続的な発展を目指す。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ①椎茸の種菌の購入を行う際の当該購入に要する経費を助成 補助率 新規生産者：1/4以内、既存生産者：1/5以内 事業費 500千円 ②椎茸のイベント開催やパンフレット作成等による販売促進に要する経費を助成 補助率 1/3以内 事業費 100千円		
前年度当初予算額	760	令和元年度	409千円
本年度要求額	700	令和2年度	311千円
総務部長段階査定額	600	令和3年度	737千円 (見込)
市長段階査定額	600	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 0	使用料	0
地方債 0	手数料 0	財産収入	0
その他 0	財産収入 0	寄付金	0
一般財源 600	繰入金 0	繰入金	0
計 600	贈収入 0	贈収入	0
	その他 0	その他	0
行財政改革課処理欄			

農033	項目名	林業・木材産業強化総合対策事業費	新規事業
------	-----	------------------	------

予算書項目	林業・木材産業強化総合対策事業費	ページ	245
-------	------------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業振興費

(単位：千円)

前年度当初予算額	164,667
----------	---------

本年度要求額	65,307
--------	--------

総務部長段階査定額	37,484
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	37,484
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	37,484
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	37,484

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 林務係 0857-30-8311	
【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)	
【事業の経緯及び背景】 戦後造成した人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化を図ることが重要である。そのため、意欲と能力のある林業経営体を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するための高性能林業機械の導入支援等を行う必要がある。	
【事業の目的及び効果】 意欲と能力のある林業経営体に対し、原木を低コストで安定的に供給するための高性能林業機械の導入に対し支援を行う。	
【事業の内容・実績】 ・高性能林業機械の整備 グラップル付トラック 1台 29,300千円×1/2=14,650千円 (補助率1/2) ハーベスタ 1台 21,000千円×1/3= 7,000千円 (補助率1/3) グラップル 1台 17,000千円×1/3= 5,667千円 (補助率1/3) プロセッサ (リース) 1台 11,700千円×1/3= 3,900千円 (補助率1/3) グラップル (リース) 1台 18,800千円×1/3= 6,267千円 (補助率1/3)  令和元年度 23,400千円 令和2年度 9,440千円 令和3年度 164,667千円 (見込)	
【当該年度計画】 グラップル付トラック 1台 ハーベスタ 1台 グラップル 1台 プロセッサ (リース) 1台 グラップル (リース) 1台	

農034	項目名	水産資源維持増殖事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	水産資源維持増殖事業費	ページ	245
-------	-------------	-----	-----

所属名	農林水産部 林務水産課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	水産業費
目	水産業振興費

(単位：千円)

前年度当初予算額	11,950
----------	--------

本年度要求額	11,800
--------	--------

総務部長段階査定額	11,800
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	5,700
その他	0

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	5,700
一般財源	6,100
計	11,800

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】 水産漁港係 0857-30-8312	
【11次総の施策体系】 2104	
【事業の経過及び背景】 千代川・湖山池は市民にとって身近な水辺空間であるとともに、内水面漁業の漁場であり、それらの機能維持を図るため、内水面漁業協同組合が行う放流に要する経費を助成してきた。	
【事業の目的及び効果】 水産資源の維持増殖による内水面漁業の振興及び千代川・湖山池流域の地域振興やレクリエーション機会の増大に寄与する。	
【事業の内容・実績】 鮎などの内水面水産資源の維持増殖等を図る放流事業に対し助成する。 実施主体：千代川漁業協同組合、市 事業費：淡水魚放流事業等 11,770千円 ふれあい放流事業 30千円	
千代川流域鮎放流 令和元年度 11,880千円 3.79 t 令和2年度 11,400千円 4.11 t 令和3年度 11,950千円 (見込) 3.73 t	
※その他財源の諸収入は、水道局負担金及び鳥取県魚の豊かな川づくり基金助成金	

農035	項目名	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金	新規事業																				
予算書項目	鳥取かにフェスタ開催事業費	ページ	245																				
年度	R4	所属名	農林水産部 林務水産課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312																						
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）																						
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 市民はもとより県内外の方々に、賀露西浜地区の水産業を柱とする地域開発及び水産業の発展等をアピールするため、平成12年より「鳥取かにフェスタ」が開催されている。																						
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 松葉がにの産地としての鳥取市を情報発信し、併せて地元水産業の振興を図る。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 主催団体：鳥取かにフェスタ実行委員会 実施予定：令和4年11月 実施場所：鳥取港西浜地区 マリンピア賀露																						
前年度当初予算額	600	令和元年度 600千円 令和2年度 新型コロナウイルス感染症流行を受け中止 令和3年度 新型コロナウイルス感染症流行を受け中止																					
本年度要求額	600	【当該年度計画】 「鳥取かにフェスタ」開催経費への助成。																					
総務部長段階査定額	600	行財政改革課処理欄																					
市長段階査定額	600	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
区分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	600																					
	計	600																					

農036	項目名	漁業経営開始円滑化事業費	新規事業																				
予算書項目	漁業経営開始円滑化事業費	ページ	245																				
年度	R4	所属名	農林水産部 林務水産課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312																						
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104																						
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 漁業後継者の不足の一因として、漁業の専業経営を目指す新規就業者が新たに着業する際、漁船等の初期投資に多大な費用を要することがあげられる。																						
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就業者の円滑な確保を実現する。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 漁協が漁船、漁具等を購入し新規就業者にリースする。 事業実施主体：鳥取県漁業協同組合 補助率：2/3（県1/2、市1/6） 対象者：4名（賀露、酒津、夏泊、青谷） 事業費：45,209千円（上限額）×2/3=30,140千円																						
前年度当初予算額	20,000	令和元年度 0千円 令和2年度 9,384千円 対象者1名 漁船1隻ほか機器等 令和3年度 17,413千円（見込） 対象者1名 漁船1隻ほか機器等																					
本年度要求額	30,140	行財政改革課処理欄																					
総務部長段階査定額	30,140	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	30,140																						
区分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	22,604																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	7,536																					
	計	30,140																					

農037	項目名	沖合底びき網漁業生産体制存続事業費	新規事業
予算書項目	沖合底びき網漁業生産体制存続事業費	ページ	245
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 沖合底びき網漁業は、本市特産品「松葉がに」「ハタハタ」等を漁獲し、県東部地域の経済や観光において重要な漁業である。しかし、漁船購入等の初期投資は極めて高額であり、また、維持管理費も高額であることに加え、乗組員等の不足、魚価の低迷等の理由で経営体は減少傾向であり、このままでは沖合底びき網漁業の存続が危惧されている。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 意欲ある漁業者に対して漁船リース事業や機器等整備事業を推進する事により、本市の漁獲高の大半を占める沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 漁船のリース料の付加料部分（固定資産税、登録免許税、支払利息、保証料、漁協事務費、漁船保険料）を国、県、市で補助する。 実施主体：鳥取県漁業協同組合 事業費：5,340千円		
前年度当初予算額	5,340	令和元年度	7,204千円 漁船リース1隻、機器整備1隻
本年度要求額	5,340	令和2年度	5,339千円 漁船リース1隻
総務部長段階査定額	5,340	令和3年度	5,340千円（見込） 漁船リース1隻
市長段階査定額	5,340	事業費：5,340千円	
総務部長段階査定額	5,340	令和元年度 7,204千円 漁船リース1隻、機器整備1隻	
市長段階査定額	5,340	令和2年度 5,339千円 漁船リース1隻	
令和3年度	5,340千円（見込）	漁船リース1隻	
区分	本年度予算額		
国・県支出金	2,848		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,492		
計	5,340		
行財政改革課処理欄			

農038	項目名	漁港施設維持管理事業費	新規事業
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	245
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 漁港施設維持管理（光熱水費、維持修繕費等）一式		
前年度当初予算額	49,523	令和元年度	42,900千円
本年度要求額	57,339	令和2年度	45,642千円
総務部長段階査定額	50,783	令和3年度	58,011千円（見込）
市長段階査定額	50,783	事業費：5,340千円	
令和3年度	5,340千円（見込）	事業費：5,340千円	
区分	本年度予算額		
国・県支出金	3,616		
地方債	0		
その他	3,405		
一般財源	43,762		
計	50,783		
行財政改革課処理欄			

農039	項目名	栽培漁業推進支援事業費	新規事業
予算書項目	栽培漁業推進支援事業費	ページ	245
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 本市は県と連携しながら栽培漁業を推進し、水産物の安定供給・地域振興に資するため、漁業者が行う種苗放流事業に助成してきた。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁場再生、漁業振興及び漁村の活性化のため、稚貝放流等の経費を助成し漁獲量の増加を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	2,767	①種苗放流等 事業費 1,109千円（内市助成額488千円）	
本年度要求額	4,109	②イワガキ増殖礁清掃 3地区 事業費 3,000千円（内市助成額1,500千円）	
総務部長段階査定額	4,109	①種苗放流等 令和元年度 1,147千円 令和2年度 1,293千円 令和3年度 1,094千円（見込）	
市長段階査定額	4,109	②イワガキ岩盤清掃 令和3年度 732千円（見込） 1地区	
総務部長段階査定額	4,109	【当該年度計画】 放流種苗等 アワビ23,200個、サザエ54,000個、キジハタ9,865尾	
市長段階査定額	4,109		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	2,121	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,988	
	計	4,109	
行財政改革課処理欄			

農040	項目名	漁港施設機能保全事業費	新規事業
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	245
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（高岡町）、夏泊漁港・長瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の第1種漁港は、近年、老朽化に伴い更新等が必要な漁港施設が増加している。施設の維持管理を体系的に捉え、計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	61,250	漁港施設機能保全計画に定めた対策工事を実施する。	
本年度要求額	188,180	酒津漁港機能増進工事（サンドポケット） 16,550千円 船磯漁港機能保全工事（水域施設） 55,286千円 夏泊漁港機能保全工事（水域施設） 4,480千円	
総務部長段階査定額	76,316	令和元年度 50,509千円 酒津・船磯・夏泊漁港機能保全工事、 夏泊漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務	
市長段階査定額	76,316	令和2年度 24,257千円 酒津・船磯・夏泊漁港機能保全工事、夏泊漁港機能増進工事、 岩戸ほか漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務	
総務部長段階査定額	76,316	令和3年度 61,250千円（見込） 酒津・船磯・夏泊漁港機能保全工事	
市長段階査定額	76,316	【当該年度計画】 機能保全工事 水域施設 2施設 機能増進工事 水域施設 1施設	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	39,384	
	地方債	34,300	
	その他	0	
	一般財源	2,632	
	計	76,316	
行財政改革課処理欄			

農041	項目名	漁業研修事業費	新規事業																		
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	245																		
年度	R4	所 属 名	農林水産部 林務水産課																		
会計名	事業の概要																				
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312																				
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）																				
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また高齢化も進行していることから将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。																				
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者に対し、漁業技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。																				
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 新規漁業就業希望者へ漁業技術や経営方法等習得のために行う研修に必要な費用を助成する。 事業実施主体：漁業経営体、漁協等 事業対象漁業種：沿岸漁業、沖合底びき網漁業 雇用予定者：新規1名、継続7名 事業費：14,892千円（県12,855千円、市2,037千円）																				
前年度当初予算額	20,998	令和元年度	7,266千円 5名																		
本年度要求額	14,892	令和2年度	7,852千円 3名																		
総務部長段階査定額	14,892	令和3年度	20,485千円（見込） 7名																		
市長段階査定額	14,892	当該年度計画	雇用型3名、独立型5名																		
その他の財源の内訳	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収金</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>			分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収金	0	その他	0
分担金	0																				
負担金	0																				
使用料	0																				
手数料	0																				
財産収入	0																				
寄付金	0																				
繰入金	0																				
贈収金	0																				
その他	0																				
区分	本年度予算額																				
財源内訳	国・県支出金	12,855																			
	地方債	0																			
	その他	0																			
	一般財源	2,037																			
	計	14,892																			
行財政改革課処理欄																					

農042	項目名	水道事業会計へ繰出	新規事業																		
予算書項目	水道事業会計へ繰出	ページ	233																		
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課																		
会計名	事業の概要																				
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316																				
款 衛生費	【11次総の施策体系】2401																				
項 他会計繰出	【事業の経過及び背景】 地方公営企業法に基づくもの及び、簡易水道事業統合後の負担に関する繰出。																				
目 水道事業会計へ繰出	【事業の目的及び効果】 一般会計からの繰出により鳥取市水道局の行う事業の下支えを図る。																				
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 水道事業会計への繰出金 1,117,512千円																				
前年度当初予算額	918,081	令和元年度	941,554千円																		
本年度要求額	1,117,512	令和2年度	939,775千円																		
総務部長段階査定額	1,117,512	令和3年度	918,081千円（見込）																		
市長段階査定額	1,117,512	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>0</td></tr> <tr><td>使用料</td><td>0</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>0</td></tr> <tr><td>財産収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td>0</td></tr> <tr><td>繰入金</td><td>0</td></tr> <tr><td>贈収金</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td></tr> </table>		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収金	0	その他	0
分担金	0																				
負担金	0																				
使用料	0																				
手数料	0																				
財産収入	0																				
寄付金	0																				
繰入金	0																				
贈収金	0																				
その他	0																				
区分	本年度予算額																				
財源内訳	国・県支出金	0																			
	地方債	127,200																			
	その他	0																			
	一般財源	990,312																			
	計	1,117,512																			
行財政改革課処理欄																					

農043	項目名	環境保全型農業直接支払交付金	新規事業																				
予算書項目	環境保全型農業直接支払交付金	ページ	239																				
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316																						
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため事業を実施。																						
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 環境保全に効果の高い営農活動に対して支援することで、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 有機農業または鳥取県が定める「鳥取県特別栽培慣行基準値」から原則5割以上の化学肥料・化学合成農薬を低減して行う営農活動を支援する。																						
前年度当初予算額	9,989	○鳥取市環境保全型農業直接支払交付金 対 象：12組織(10,750a) 交付額：7,450千円(国50%、県25%、市25%) ※その他の事業費は事務費																					
本年度要求額	7,560	令和元年度 7,382千円 令和2年度 8,346千円 令和3年度 9,989千円(見込)																					
総務部長段階査定額	7,560	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	7,560																						
区 分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	5,697																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	1,863																					
	計	7,560																					
行財政改革課処理欄																							

農044	項目名	農道舗装補修等事業費	新規事業																				
予算書項目	農道舗装補修等事業費	ページ	239																				
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317																						
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められている。																						
目 農地費	【事業の目的及び効果】 農業用施設全般の適正な補修・修繕等をもって、農業環境の整備を行う。																						
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 老朽化した農業用施設全般の整備及び補修を行う。 対象施設：農業用排水施設、農道、暗渠排水ほか 負担区分：県40%、市40%、地元20%																						
前年度当初予算額	28,522	令和元年度 45,747千円 令和2年度 32,058千円 令和3年度 34,202千円(見込)																					
本年度要求額	36,100	※その他財源の負担金は、地元負担金																					
総務部長段階査定額	32,113	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>6,072</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	6,072	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	6,072																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	32,113																						
区 分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	13,019																					
	地方債	0																					
	その他	6,072																					
	一般財源	13,022																					
	計	32,113																					
行財政改革課処理欄																							

農045	項目名	県営事業負担金	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 鳥取県主体で土地改良事業が行われている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 事業費の一部を負担することで、事業の促進を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	0	・ 県営経営体育成基盤整備事業 9,819千円 (山根地区)	
本年度要求額	66,219	・ 県営ため池総合整備事業 21,450千円 (七谷地区、広岡地区)	
総務部長段階査定額	66,219	・ 県営特定農業用管路等特別対策事業 13,320千円 (湖山砂丘地区、大井手古海地区)	
市長段階査定額	66,219	・ 県営農業用河川工作物応急対策事業 17,990千円 (宮ノ下大杵地区、古海第1地区)	
総務部長段階査定額	66,219	・ 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業 3,640千円 (福部砂丘地区、古海第2地区)	
市長段階査定額	66,219	令和元年度 14,931千円 令和2年度 23,705千円 令和3年度 13,644千円	
区分	本年度予算額	【当該年度計画】	
財源内訳	国・県支出金 0	ほ場整備1か所(青谷町山根地区)	
地方債 56,300	その他 3,272	ため池改修工事2か所(七谷地区、広岡地区)	
一般財源 6,647	分担金 0	※その他財源の負担金は、地元負担金	
計 66,219	負担金 3,272		
	使用料 0		
	手数料 0		
	財産収入 0		
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	贈収金 0		
	その他 0		
行財政改革課処理欄			

農046	項目名	排水機場維持管理費	新規事業
予算書項目	排水機場維持管理費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 洪水時の千代川下流域の水位上昇による農地冠水被害を防止するため、ポンプによる排水を行い農地の安全を図る。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 適切な排水施設の管理を行うことで、受益地の効率的な営農活動を支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	18,165	服部排水機場及び西円通寺排水機場の維持管理。	
本年度要求額	12,531	・ 通水時の操作点検及び水位監視	
総務部長段階査定額	12,531	・ 洪水時、常駐による運転操作等の委託	
市長段階査定額	12,531	・ 施設の維持管理費、修繕費	
総務部長段階査定額	12,531	令和元年度 12,236千円 令和2年度 19,885千円 令和3年度 18,165千円(見込)	
市長段階査定額	12,531		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 0	分担金 0	
地方債 0	その他 0	負担金 0	
一般財源 12,531	分担金 0	使用料 0	
計 12,531	手数料 0	財産収入 0	
	繰入金 0	寄付金 0	
	贈収金 0	繰入金 0	
	その他 0	贈収金 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄			

農047	項目名	危険ため池廃止事業費	新規事業
予算書項目	危険ため池廃止事業費	ページ	239
年度	R4	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成30年7月豪雨では、広島県を中心として32か所のため池が決壊し、ため池の下流に大きな被害を与えた。ハード・ソフト両面からの災害に強い地域づくりを推進する必要がある。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 防災重点ため池のうち未利用のため池について、地元から要望のあるものを廃止する。 ・廃止するため池（予定） 宮ノ谷堤、下ノ奥池		
前年度当初予算額	18,000	令和元年度	2,982千円
本年度要求額	8,000	令和2年度	9,051千円
総務部長段階査定額	8,000	令和3年度	18,000千円（見込）
市長段階査定額	8,000	【当該年度計画】	廃止するため池 2か所
その他の財源の内訳	分担金	0	
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収金	0		
その他	0		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	8,000	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	0		
計	8,000		
行財政改革課処理欄			

農048	項目名	農業基盤整備促進事業費	新規事業
予算書項目	農業基盤整備促進事業費	ページ	239
年度	R4	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104 (実施計画関連事業)		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 意欲ある農業者が安心して新しい営農に取り組めるよう農業用排水施設、暗渠排水の新設変更等の農業基盤整備を行う。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 区画拡大や暗渠排水等のきめ細かな耕作条件の改善を支援する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○谷一木地区耕作条件改善事業 事業費：1,100千円（国55%、県15%、市15%、地元15%）		
前年度当初予算額	14,000	令和元年度	18,189千円
本年度要求額	1,100	令和2年度	1,999千円
総務部長段階査定額	1,100	令和3年度	14,000千円（見込）
市長段階査定額	1,100	【当該年度計画】	ほ場整備 1か所
その他の財源の内訳	分担金	0	
負担金	165		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
贈収金	0		
その他	0		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	770	
地方債	100		
その他	165		
一般財源	65		
計	1,100		
行財政改革課処理欄			

農049	項目名	ため池ハザードマップ作成事業費	新規事業
予算書項目	ため池ハザードマップ作成事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、ため池ハザードマップの作成が急務となっている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 災害発生時に迅速・的確な避難を行うとともに、災害による被害の低減を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○ハザードマップの作成（3か所予定） 切立池、大石池、柏谷ため池		
前年度当初予算額	2,700	令和元年度	2,970千円
本年度要求額	1,800	令和2年度	11,308千円
総務部長段階査定額	1,800	令和3年度	2,700千円（見込）
市長段階査定額	1,800	その他財源の内訳	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	1,800	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	0	寄付金	0
計	1,800	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農050	項目名	多面的機能支払交付金	新規事業
予算書項目	多面的機能支払事業費	ページ	239
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104（実施計画関連事業）		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 地域で行う農地維持や農業用施設の点検等の共同活動に対して支援し、農村の有する多面的機能の発揮を促進する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 多面的機能支払交付金補助金事業 補助対象：136組織（280,380a） 交 付 額：200,095千円（国50%、県25%、市25%） ※その他の事業費は人件費、事務費		
前年度当初予算額	199,230	令和元年度	189,492千円
本年度要求額	202,731	令和2年度	189,435千円
総務部長段階査定額	202,731	令和3年度	199,230千円（見込）
市長段階査定額	202,731	その他財源の内訳	
区分	本年度予算額	分担金	0
財源内訳		負担金	0
国・県支出金	153,022	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	49,709	寄付金	0
計	202,731	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄	【当該年度計画】 多面的機能支払交付金の交付組織 136組織		

農051	項目名	農業水利施設保全高度化事業費	新規事業
予算書項目	農業水利施設保全高度化事業費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められる。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 長寿命化対策に資する農業用排水施設等の整備を行うことで、効率的な農業運営・管理を実現する。		
(単位：千円)	【事業の内容・実績】 ○服部排水機場電源蓄電池交換 事業費：4,796千円（国50%、県25%、市25%）		
前年度当初予算額	31,800	令和元年度	実績なし
本年度要求額	4,796	令和2年度	16,921千円
総務部長段階査定額	4,796	令和3年度	31,800千円（見込）
市長段階査定額	4,796	令和元年度 実績なし	
区分	本年度予算額	令和2年度 16,921千円	
財源内訳	3,597	令和3年度 31,800千円（見込）	
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,199		
計	4,796		
行財政改革課処理欄			

農052	項目名	土地改良施設維持管理適正化事業費	新規事業
予算書項目	土地改良施設維持管理適正化事業費	ページ	241
年度	R4	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【11次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 土地改良施設の定期的な整備補修に対する支援を通じて、当該施設の機能を耐用年数まで全うさせるとともに、土地改良区等施設管理者の管理意識の高揚を図る。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 土地改良区等が土地改良施設を適切に整備補修するための拠出金の一部を補助することで、施設の老朽化による維持管理の負担増を軽減する。		
(単位：千円)	(本事業の仕組み)		
前年度当初予算額	308	①造成資金90%（国補助金30%＋県補助金30%＋土地改良区30%（うち2/3市補助金））	
本年度要求額	428	②自己資金10%（土地改良区）	
総務部長段階査定額	428	土地改良区は①と②を財源に適正化事業を実施する。	
市長段階査定額	428	【事業の内容・実績】	
区分	本年度予算額	1. 実施主体 大井手土地改良区 事業年度 令和2年度～令和6年度	
財源内訳	0	総事業費 3,100千円（5年間）	
国・県支出金	0	事業内容 朝月・下味野水路転落防止柵整備補修 L=150m	
地方債	0	本年度事業費 改良区拠出金930千円／5年×市補助率2/3=124千円	
その他	0	2. 実施主体 大口堰土地改良区 事業年度 令和2年度～令和6年度	
一般財源	428	総事業費 4,600千円（5年間）	
計	428	事業内容 樋門電気設備整備補修 3か所（数津用水堰・叶用水・的場用水）	
行財政改革課処理欄	本年度事業費 改良区拠出金1,380千円／5年×市補助率2/3=184千円		
		3. 実施主体 大井手土地改良区 事業年度 令和4年度～令和8年度	
		総事業費 3,000千円（5年間）	
		事業内容 朝月・下味野水路転落防止柵整備補修	
		本年度事業費 改良区拠出金900千円／5年×市補助率2/3=120千円	
		令和2年度	308千円
		令和3年度	308千円（見込）

農053	項目名	中山間地域等直接支払交付金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	241
-------	---------------	-----	-----

所属名	農林水産部 農村整備課
-----	----------------

年度	R4
----	----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業構造改善事業費

(単位：千円)

前年度当初予算額	94,093
----------	--------

本年度要求額	98,450
--------	--------

総務部長段階査定額	98,450
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	98,450
---------	--------

区分	本年度予算額
国・県支出金	74,521
地方債	0
その他	0
一般財源	23,929
計	98,450

行財政改革課処理欄
-----------

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】総務係 0857-30-8316</p> <p>【11次総の施策体系】2104（実施計画関連事業）</p> <p>【事業の経過及び背景】 農業の生産条件が不利な地域における耕作放棄地の増加が懸念されている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 農業の生産条件が不利な地域において、農業生産に必要な水路や農道の維持管理等に関する活動を支援することで、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。</p> <p>【事業の内容・実績】 ○中山間地域等直接支払交付金 補助対象：111組織（74,933a） 交付額：97,410千円 国50%、県25%、市25%（三法地域） 国33%、県33%、市34%（特認地域） ※その他の事業費は、人件費・事務費</p> <p>令和元年度 111,881千円 令和2年度 92,388千円 令和3年度 94,093千円（見込）</p> <p>【当該年度計画】 中山間地域等直接支払交付金の交付組織数 111組織</p>
---